

URL: <http://www.hijokin.org>
 email: sodan@hijokin.org
 郵便振替 00950-2-203528
 [関西圏大学非常勤講師組合]

非常勤の声

委員長: 新屋敷 健
 email: take0shin@gmail.com
 〒542-0012 大阪市中央区谷町
 7丁目 1-39-102 大私教気付

<目次>

- p.1 立命館大学の労働者代表選挙 p.2 大阪電気通信大学で健康診断、実施
 p.2 関西大学で健康診断での差別、撤廃
 p.3 私立大学に「労働条件アンケート」「統一要求書」送付 p.4. 夏季カンパのお願い

嶋田恭子さん、善戦！

256 票は非正規労働者の心の声！

さる6月1日に開票された立命館大学労働者代表選出選挙(衣笠キャンパス)の結果は以下のとおりでした。

- 小松浩さん(法学部教授)
418 票 (50.9%。総投票数に占める割合)
- 嶋田 恭子さん(法学部・非常勤講師)
256 票 (31.2%)
- 無効 147 票 (17.9%)
- 総投票数 821 票 (有効投票数 674 票)

有効投票数に対する嶋田さんの得票率は【38.0%】です。これは、前回選挙(2009年)における非正規側候補の内藤義博さんの得票率【38.7%】とほぼ同じです。(前回の内藤さんの総投票数に対する得票率は【31.2%】だったので、こちらはまったく同じです。なお、内藤さんの得票数は 205 票だったので、非正規側の得票数は前回より 51 票増えています。)

残念ながら当選には至りませんでした。立命館大学で働いている多くの非正規教職員と学生/院生労働者の立場をアピールし、その(ふだんは表に出せない)声を可視化することにはつながったと思います。一方で、非正規側の支持者層が固定化していることも想定されます。今後、どのように支持を広げるか、対策を講じる必要があります。また無効票の多さにも驚かされました。単なる誤記以外に白票を投じた人たちが相当数います。これらの層をどう引き付けるかということも今後の課題でしょう。嶋田さんに投じられた 256 票が無駄にならないよう、新代表の小松さんのお仕事をしっかりと見守りたいと思います。嶋田さんに投票していただいたみなさん、応援していただいたみなさん、本当にありがとうございました。〈ぼちぼち〉のみなさん、〈ゼネラル・ユニオン〉のみなさん、本当にご苦勞様でした。(文責:長澤)

雇い止め・減ゴマ・その他、なんでも労働相談はこちらへ

電話:06-6763-3201(大私教・江尻)月の午後、木の午後 メール:sodan@hijokin.org(随時)

大阪電気通信大学で無料の健康診断、実現！！

大阪電気通信大学では、非常勤講師は毎年3月に全員が健康診断書を提出させられます。しかも簡易の健康診断書でなく血液検査・心電図検査などを含む大学指定の詳しい診断書なのです。総合病院などで健康診断をしてもらうと費用が1万円近くかかります。大学は、組合などの要求でこれまで費用の半分を負担していましたが非常勤講師からは不満が高まっていました。

組合は、同大学の非常勤講師の労働条件が比較的恵まれていた(夏季・年末に1ヶ月分の一時金の支給がある、勤務3日・5コマ以上で私学共済に加入できるなど)こともあり長らく定期交渉をしていませんでしたが、6月2日に7年ぶりに団体交渉の申し入れを行い、要求項目のひとつに非常勤講師の無料の健康診断の実施を要求しました。また、それを実現するために同大学の教

職員組合の春闘要求項目に非常勤講師の健康診断の実施という項目を入れてもらいました。組合との定期交渉は7月14日(木)に決定していますが、同大教職員組合の要求書に対し6月21日付の文書で大学側から回答があり、「本務校のない非常勤講師が翌年度も継続して出講予定の場合は、本学産業医で受診費用法人負担により健康診断を実施する」との回答がありました。専任組合の後押しで要求が実現したと感謝しています。

7月14日の団体交渉では非常勤講師の賃金が10年以上据え置かれており賃上げを中心に要求します。とりわけ、若い非常勤講師の給与(B、Cランク)が他大学に比べ低いので賃上げを強く要求しようと考えています。

(文責・江尻)

関西大学、健康診断で差別を撤廃！！

関西大学では、昨年まで健康診断の健診項目で「眼底検査」など特定健診項目について専任教員は受けられるが非常勤講師は受けることができませんでした。昨年の団体交渉で、健診項目で専任教員と非常勤講師とで差をつけるのはおかしい、同等にせよと要求しましたが大学側は、非常勤講師は法定項目だけで十分である、それ以上を受けさせると大学の財政負担が大きくなるとして拒否してきました。

組合は、関西大学の健康診断が例年9月に実施されるため、今年度の定期交渉の時期を例年より早めて、7月上旬の開催予

定で6月2日に定期交渉の申し入れをおこないませんでした。大学から定期交渉が例年より早いので少し待つてほしいとの要望があり、組合は健康診断の問題が解決されるなら少し遅くしてもよいと回答したところ、大学側から健康診断の健診項目について非常勤講師も専任同様、特定健診希望者には健診できるようにすると回答がありました。健康診断の健診項目自体はささいな問題かもしれませんが、非常勤講師に対するさまざまな差別的待遇についてはひとつひとつ反撃し改善させていきましょう。

(文責・江尻)

私立大学に「労働条件アンケート」「統一要求書」送付!!

- 毎年、関西の私立大学に「労働条件アンケート」と「統一要求書」を送付しています。今年度は昨年と同じく48の大学に送付しました。
- 「労働条件アンケート」は専任と非常勤講師それぞれの担当コマ数・就業規則のあるなし・契約書の形態・授業回数・賃金・諸手当・不開講時の補償・健康診断・産児休暇や病気休暇の規定・教材用メディアの配布など、20項目に及びます。
- 「統一要求書」は、①専任との均等待遇 ②雇用の安定化 ③教学・労働条件の改善 ④組合の権利、という項目をたてて、たとえば①なら、給与ランクを一本化し最低三万円にすること、授業回数を増やした場合は賃上げすること、一時金を支給すること、私学共済への加入を認めることなどを要求しています。②なら、契約更新回数に上限を設けないこと、契約更新の確認は10月末までにおこなうこと、労働条件を変更する場合は事前に組合と協議すること、組合員からの苦情を迅速に処理する制度を設けることなどを要求しています。③なら、ひとクラスの学生数を少なくすること、規定より受講生が多い場合は手当てを支給すること、非常勤講師にもカリキュラムなどについて発言の機会を与えることなどを、④なら組合の掲示板を設置することなど、合計30項目の要求を掲げています。
- アンケートに回答してくる大学は例年4割ほどですが、それらをもとに労働条件一覧表を作成し、組合員に配布しています。
- ほぼ毎年、関西大学や同志社・龍谷大学など主要な大学と団交をおこなっていますが、大学当局は案外他大学の条件を把握していないので、一覧表をもとに労働条件の向上を要求しています。
- 今年は統一要求書をアンケートと同時に送付しました。定期団交していない大学にも組合がどのような要求をしているのかについて知らせるべきであると判断したからです。
- 定期的に団交している大学に対してはこの統一要求書をもとにその大学の条件に見合った要求書を別に作成して団交に臨んでいます。
- また、今年は大阪私大教連加盟の各単組にも非常勤組合の要求を知ってもらうために、この統一要求書を送付しました。非常勤組合の要求に対する単組の理解度はまちまちですが、非常勤組合の要求を春闘の課題に加えてくれている単組もあります。
- なお、今年国公立大学(京都大学、大阪大学、大阪教育大学、大阪市立大学など17大学)にも労働条件アンケートを送付しました。(副委員長 長澤高明)

雇い止め・減ゴマ・その他、なんでも労働相談はこちらへ

電話：06-6763-3201(大私教・江尻)月の午後、木の午後 メール：sodan@hijokin.org(随時)

夏季カンパのお願い

日ごろより当組合の活動にご理解をたまわりありがとうございます。今年で組合結成 7 年目ですが、昨年は龍谷大学で 3 万円の賃金の一本化、関西大学で定期試験手当等を勝ち取りました。また多数の労働相談も寄せられ解決してきました。しかし、財政的には苦しく、こうした活動は皆様のご支援なくては成りたちません。ぜひ私たちにカンパをお寄せください。郵便局にて下記までお振込みください。ご支援お願いします。

郵便振替口座番号 00950-2-203528 加入者名:関西圏大学非常勤講師組合

愚痴っていても何も変わらない 自らの権利を主張しない者を守る法律はない 今すぐ非常勤組合にご加入を！

組合実施のアンケート調査では、専業非常勤講師の 89%が、非常勤講師の労働・教学条件について「不満がある」と答えています。あなたは、今の非常勤講師の働き方に満足していますか？低賃金で、来年も仕事があるかどうか不安、健康保険や年金がつかない、研究者として扱わない、産休も安心してとれない、そんな非常勤講師の労働環境を改善するための闘いあなたも参加しませんか？大学の授業の約1/3を担当する非常勤講師の労働環境を改善することは、あなたの生活と権利を守るだけではなく、大学の教育環境の改善にもつながります。

また、具体的なトラブルがある場合は、加入前でも、お気軽にご相談ください。

相談受付:sodan@hijokin.org

非常勤講師組合に加入される方は、インターネットなら組合 HP <http://www.hijokin.org/>の「加入案内」のページの専用フォームから、ファックスなら以下の用紙に書き込んで(fax 072-695-8031)で申し込みの上、組合費 1 年分を郵便振替 00950-2-203528「関西圏大学非常勤講師組合」に振り込んでください。

関西圏大学非常勤講師組合に 組合員として加入します 賛助会員として加入します

氏名

氏名のフリガナ

住所()

Tel

Fax

Email

専門分野

担当科目

非常勤出講先(専任教員の方は専任校も)

組合費: 10000 円/年 (年収 150 万円未満の方は 4000 円/年)

賛助会費: 1 口 1000 円/年 (3 口以上の協力をお願いします)

雇い止め・減ゴマ・その他、なんでも労働相談はこちらへ

電話:06-6763-3201(大私教・江尻)月の午後、木の午後 メール:sodan@hijokin.org(随時)